

カラダ × ココロ + 笑顔 = 養護教諭



子供のからだところに
寄り添い、
健康教育と保健指導で
子供の未来を
笑顔にする養護教諭に



ありがとうのプロフェッショナルへ。

兵庫大学

健康科学部
健康システム学科
Department of Health System Management



〒675-0195 加古川市平岡町新在家2301 ▶お問い合わせ【入学部 入学課】TEL:079-427-1116 【兵庫大学受験生応援サイト】<http://juken.hyogo-dai.ac.jp>

健康システム学科

さまざまな学びに対する、本学での取り組みについて
最新情報をお届けします。

NEWS

1

笑顔あふれる学びの場
“先輩⇄後輩”で、成長を実感する。



健康システム学科が学びの中で大切にしていることは、「誰と学ぶか」です。救急処置、学校保健II等の授業では、上級生にアシスタントに入ってもらっています。明るく好奇心あふれる先輩、子どもの育ちを第一に考える先輩など、いろいろな先輩から指導や助言を受けることで、後輩は「あんな人になりたい」と目標になります。また、先輩は後輩に指導することにより、試行錯誤しながらトライする機会を得て、学びの本質を体感することができます。先輩と後輩が学び合うことで、互いに成長を実感しています。

NEWS

2

教室の中に保健室?!
模擬保健室で
クリエイティブな実践力を!



養護教諭は「受け身」な仕事ではありません。自発的でクリエイティブな仕事です。ケガの手当てを例にとっても「観察・判断・処置・個別指導」とケガ予防や対処の方法を子どもにわかりやすく伝えます。また、それが多くの子どもたちに共通すれば、学校にいるすべての子どもたちに創意工夫し発信することが求められます。授業はもちろんですが、学生の自主学習としても、模擬保健室で救急処置や健康相談などのロールプレイングを行い、クリエイティブな実践力を身につけていきます。

NEWS

3

実習で意識改革!
「養護教諭の学び」を、
「養護教諭の仕事」へ。



模擬授業の実習風景(淡路合宿)

4年生が養護・教育実習に行ってきました。実習では、大学で学んだことを学校現場で、子どもとのふれあいを通じて、養護教諭の専門的な活動を経験し、養護教諭観を培う機会となります。大学の学びが生かされることもあります、生かされないこともあります。学生自身のパーソナリティーの部分でつまづくこともあります。大学で学べないことが実習では学べます。「養護教諭の学び」と「養護教諭の仕事」のギャップに苦しみながらも、学生は「来年には養護教諭になる」という意思を強くしました。

養護・保健コースの学び



子どもたちが安心して心や体の相談ができる
保健室の先生をめざす。

養護・保健コースでは、保健室に来室する子どもたちへの救急処置対応はもちろん、子どもたちの心身の変化の小さなサインにいち早く気づき、保健指導も担える養護教諭の育成をめざしています。さらに、養護教諭の業務だけでなく、学校現場や教育について深く理解したうえで、子どもの気持ちに寄り添って保健指導を行い、信頼される養護教諭を育成します。

取得をめざす資格

- 養護教諭一種免許状
- 中学校教諭一種免許状(保健)
- 高等学校教諭一種免許状(保健)
- 第一種衛生管理者免許

卒業後の進路

教員(幼稚園、小学校、中学校、高等学校)や、教育支援業などの教育従事者